令和4年度笠原地域 地区懇談会(要旨)

1 概要

- 【テーマ】 令和4年度主要事業について
 【日時】 令和4年6月8日（水） 19：00～
 【場所】 笠原公民館

2 おもな意見

- ①青色パトロール隊の活動について、令和3年度は3名の笠原小学校教員に協力いただきましたが、令和4年度は「教員の働き方改革」で協力できないと連絡がありました。隊員が不足しており、活動内容を勤務実態に合わせて運用することで教員の参加もお願いしたいです。

回答（市長） 教育の質を落とすことなく、教員が子どもとしっかり向き合えるようにするために「教員の働き方改革」が進められています。地域の力をお借りすることができる場所は思い切ってお願ひすることで、子どもと向き合う時間を確保し、教育の質を維持していくために、今回パトロールをお断りしました。今後も地域ぐるみの青少年育成にご協力いただきますよう、心よりお願ひ申し上げます。

- ②アザレアホールの解体、公民館の地下スペースの改修など工事スケジュールを教えてください。また、工事スタート2～3ヶ月前には笠原町民対象の説明会を開催してください。

回答（市長） 当初の予定どおり、令和5年4月から工事着工の作業スケジュールで、調整等を進めています。現在、建物の詳細設計を行っており、9月頃を目途に地元説明会を開催します。

- ③現在保留となっている、かさはら福祉センターの取り扱いについて報告してください。

回答（市長） かさはら福祉センターについては令和7年度末までに方針を定めることとしており、現在は施設状況、実施事業、課題等の詳細を再確認しているところです。

- ④笠原中央公民館の完成時に完成式典を開催してください。

回答（市長） 改修の後、施設の供用開始をする際には、オープニングセレモニーを開催する予定です。

- ⑤多悠連笠原校区連合会の芸能祭（「アザレアホールさよなら記念芸能祭（仮称）」）を2月に開催するにあたり、市の支援をお願いします。

回答（市長） 笠原地域の多くの方が主体となった実行委員会の取り組みについては、市はもとより笠原中央公民館も含めて協力を惜しみません。協力の在り方については、今後調整させていただきます。

- ⑥モザイクタイルミュージアムだけでなく、笠原全体で魅力を伝えていくことが重要になると思います。まず潮見公園の活性化を進めてほしいです。また、ミュージアム近辺や、街中にもっとモザイクアートなどを増やして魅力を伝えられるような計画をお願いしたいです。

回答（市長） 「タイル」という名称統一から 100 周年を迎えました。春に「美濃焼タイル祭」が開催されましたように、県外への魅力発信に向け既に動き始めています。また、モザイクタイルミュージアムを例として、笠原タイル組合は率先して魅力を発信しようとする風土があります。地域の持つ高い力をどういかしていくのか、今後も皆さんからの意見をご提案ください。

⑦ 潮見公園から不動の滝へ続く健脚の道の整備をお願いします。

回答（市長） 市内の全ての公園や緑地の手入れを職員だけで行うことは困難です。低い位置などの草抜きなどできる範囲での市民のご協力をお願いします。

⑧ 駅北立体駐車場の利用時に 30 分以上待つことがあります。駅北に庁舎移転する場合、駐車場を増やさなくて大丈夫ですか。

回答（市長） 庁舎移転予定地に新たに地下駐車場を整備しようとする約 6 億円の費用がかかります。また、周りの民間の土地を借りる場合も毎年大きな費用がかかります。現在の駅北庁舎地下駐車場、駅北立体駐車場を有効に活用していけるよう議論を進めていきます。

⑨ 9 年間同じ学校で過ごすことで、成長するために必要な外部からの刺激が足りなくなりませんか。

回答（市長） 笠原で長年取り組んできた幼保小中一貫教育のメリットを更に推進していきます。市内には小中学校が隣接している学校もいくつかあります。小中一貫校の教育方針については、地元の皆さん、教育委員会、学校としっかり議論を行っていきます。

⑩ 小中一貫校にした後、周辺の通学路が狭かったり、交通量が多かったりするため、事故が懸念されます。

回答（市長） 最初の地元説明会の後、周辺の狭い通学路などの意見はうかがっています。各危険個所の状況から優先順位を判断し、検討していきます。

⑪ アザレアホールの工事期間中にモザイクタイルミュージアム前の広場でイベントなどの開催はできますか。

回答（市長） 概要について 9 月頃に予定している説明会より前に、地域へ情報提供します。

⑫ 滝呂バイパスの進捗状況を教えてください。

回答（市長） 県の事業になるため市から説明はできませんが、要望活動などは行っています。

⑬ 路線バスの減便によって笠原地域から中心市街地へのアクセスが難しくなっています。ネットワーク型コンパクトシティを推進されていますが、郊外地域はどのようにアクセスしていけば良いですか。

回答（市長） 路線バスのほか、よぶくるバス、あいのりタクシーなど、様々な方法を検討していきます。